



サポートランナーとして遠藤さんと一緒にゲレンデを滑走した猪苗代スキークラブの皆さん



勇壮な音色を響かせる猪駄天のメンバー



トーチを手に聖火を運ぶ大橋さん

【Interview】～サポートランナーとして参加した子どもたち～



笠間 彩結さん

スタート前、遠藤さんに「みんなで心をつなにして滑ろう」と声を掛けられ、頑張ろうと思いました。上手に滑ることができました。



大桃 匠さん

オリンピックに出場した遠藤さんと一緒に滑ることができてうれしかったです。これまで何回か練習してきた中で、一番良い滑りができました。



Pick Up

今月の話題

オリンピック聖火リレー  
希望のともしびが輝く

東京オリンピック聖火リレー2日目は3月26日、県内で行われ、このうちの第6区間が町内の猪苗代スキー場を会場に実施されました。

同スキー場に設けられた特設会場では、「猪駄天」による和太鼓の演奏が繰り広げられ、勇壮な演奏でランナーの走りを後押ししました。

第一走者は、フリースタイルスキー・モーグルで冬季オリンピックに3大会連続で出場した本町出身の遠藤尚さんが努めました。当日は霧が濃く、あいにくの天候となりましたが、トーチを手にした遠藤さんを先頭にサポートランナーの猪苗代スキークラブの子どもたち20人がゲレンデを鮮やかに滑り降りしました。遠藤さんは「自分がオリンピックを目指した地元で子どもたちと一緒に滑れてうれしかったです」と話しました。

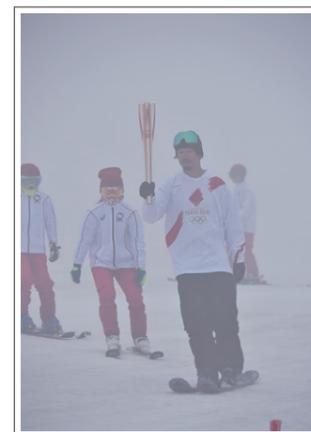
聖火は、遠藤さんから第二走者の大橋清陽さん(学法石川高校II猪苗代中学校卒)へと移されます。「多くの人に笑顔を届けたい」。ふくしま駅伝で本町チームの主力を担う大橋さんは、沿道の声援に応えながらさわやかに駆け抜けました。

復興五輪を目指す希望のともしび。おだやかな聖火の光が本町を照らしました。

まちの応援マガジン いなわしろ  
広報猪苗代

Apr.2021  
4  
No.726

今月の表紙



【撮影日】 3月26日  
【撮影場所】 猪苗代スキー場

「PRランナー」として猪苗代スキー場のゲレンデを滑る遠藤尚さんです。猪苗代スキークラブの子どもたちがサポートランナーを務めました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 04 令和3年度予算
- 06 写真特集 卒業・卒園
- 08 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは／地域おこし協力隊通信
- 11 消費者生活相談に関するお知らせ
- 12 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー